

Let's enjoy! Small Talk Lesson 6

〔本日のトピック: 将来の夢〕

株式会社イーオン 窪田 遼

はじめに

Hi, everyone! このコーナーでは、Small Talk についてのTipsをお話ししてきました。今回は、小学校6年生の終盤に行うことを前提とした、「将来の夢」をトピックにしたSmall Talkを取り上げます。教師からのサポートを得てよりよいSmall Talkを児童どうしで行えるようにするアプローチをご紹介します。

目的とトピックの導入

今回は『Here We Go!』6 Unit 8 で学んだことを復習しながら、児童どうしで対話をさせることが目的です。お互いの夢に関して、何になりたいか、その理由について、対話をさせます。導入としては、以下のようにしてトピックと目的を提示することができます。

Today, let's ask and talk about our dreams. You can ask, "What do you want to be?" and "Why?"

例示をする

活動について英語で説明をするよりも、実際に例を見せたほうが効率がよく、わかりやすくなります。補助教員や児童を一人選んで例を見

せます。例を見せるときは以下の表現を参考にしてください。

For example, Paul, what do you want to be? / Let me show you an example. Paul, could you be my partner? What do you want to be?

活動のセットアップと実施

既習表現を使うことが主旨なので、ここで新しい表現を導入したり、ドリル練習を行ったりする必要はありません。例示をしたらセットアップをして活動を実際に行います。今回は児童どうしのやり取りを想定しているので、ペアを組む、活動を始める・止めるなどのクラスルームイングリッシュが指導者には必要ですね。その一例を紹介します。

Let's make pairs. / Let's make groups of three. (ペア/グループを組む)

Ask questions about your dreams to each other. (活動を始める)

Great job talking about your dreams. Let's take a seat. (活動を止める)

Small Talkを発展させる

Small Talk を始めたばかりであれば、ここまで十分ですが、6年生のUnit 8ですから、

より自然なやり取りへ発展させたいですね。言語的なエラーを指摘するだけが改善手段ではありません。例えば、会話の前後に自然なOpeningとClosingをさせる、相手の発言にリアクションをとらせる、アイコンタクトをとらせる、ジェスチャーを使うなどといった要素を足すように促すと、自然なコミュニケーションに近づけることが可能です。例えば、以下のように言うことができます。

You could ask and talk about your dreams very well. Good job. This time, let's say hello when you start talking. You can start with, "Hi.", "Hey.", "Hello.", or "How are you?" (挨拶を促す)

You could ask and talk about your dreams very well. Great job. This time, let's make more eye contact with your partner and use more gestures. (アイコンタクトやジェスチャーを促す)

内容についてコメントする

言語活動の主役はあくまでもその内容です。児童が英語で話した内容に、先生が興味を示すと、児童の話す意欲が高まります。必ず内容に関してもなんらかのコメントをしましょう。

Small Talk 例

T: Hi, everyone. Let's start class. First, let's ask and talk about our dreams. You can ask, "What do you want to be?" and "Why?" For example, Paul, what do you want to be?

ALT: I want to be a mechanic.

T: Really? Why?

ALT: Well, I like cars and fixing problems.

T: I see. I think you will be a good mechanic.

ALT: How about you, Ryo?
(担任が答える)

T: Just like this, let's talk about our dreams. Make pairs. Then, ask and answer the questions.

(児童がスモールトークをする)

T: OK. Great job talking about your dreams. Please take a seat. You did very well. So, this time, let's try using more eye contact and gestures. Now, let's make new pairs and begin.

(児童がスモールトークをする)

T: All right, time is up. Wow, nice eye contact and gestures. Also, it was so fun to hear about your dreams. I am surprised that many of you want to be pro-gamers.



← Small Talk例の
音声はこちら

本連載は、今回が最終回となります。
ご愛読まことにありがとうございました。
See you next time !

窪田 遼 くぼた・りょう
株式会社イーオン 法人事業本部
学校教育課 専任講師

留学経験なしでイーオンに入社し、イーオンスクールでの教務主任を経て、2016年6月より現職。
全国の自治体での教員研修を担当。特に、小学校教員への指導には定評がある。
J-SHINE 小学校英語指導者資格保有。

